

さくらざか

1月号 平成30年2月1日発行



寒風の中、なわとびを頑張っています



1月は、なわとび月間です。朝はとても寒い日々が続いていますが、2月2日の「なわとび集会」に向けて、寒さに負けずに各学年とも元気になわとびをがんばっています。

とびうおの天ぷら（5年）・かつおをさばく（6年）

1月22日～26日の間に、地元の食材を使っての料理を5・6年生が体験しました。とびうおの天ぷらもかつお丼も、とてもおいしくできあがりしました。ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。

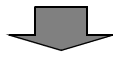


【とびうおのすり身を作る】

新春こどもの声を聞く会（6年：山脇寧音さん）



1月26日には、南郷ハートフルセンターで、「新春子ども声を聞く会」が開催されました。吾田小からは6年の山脇寧音さんが代表で出場しました。NHK全国学校音楽コンクールに出場した経験をもとに、過去の苦労やこれから努力していきたいこと、将来の自分に対し「強い気持ちをもって」進んでいきたいという抱負を堂々と発表してくれました。全文を下の欄で紹介します。



「全国大会を経験して」 吾田小学校 6年 山脇寧音

ここは東京都渋谷区にあるNHKホール「NHK全国学校音楽コンクール」の舞台です。今までに経験したことのない緊張が私をおそいました。ステージに立つと、心臓の音が自分でも大きく聞こえるほどでした。私は表情に気をつけ、音程をしっかりとって歌おうと思いました。そして、指揮者の先生をじっと見つめました。先生の手が上がり、ピアノの音を聴いたときに、いつもどおりの私に戻っていました。夢にまで見た全国大会の舞台、私は最高の笑顔で歌うことができていたのです。課題曲と自由曲の2曲を歌い上げ、会場から大きな拍手をもらった時の感動は忘れられません。

毎朝の15分間、週2回の昼休み、土曜日と練習を重ね、コンクールにのぞみました。全国大会に行くことができたのは、この練習を3年間こつこつと続けてきた結果だと思っています。そして、練習を通して礼儀やあいさつの大切さを学んだことも、全国大会出場につながったと思います。

私は最高の舞台で最高の合唱をできたことに心からうれしさを感じています。指導して下さった先生、いつも励まし支えてくれた家族、応援して下さった地域の方々、そして、一緒に最高の合唱をつくりあげてくれた仲間、多くの人たちに感謝の気持ちを伝えたいです。

全国大会の経験は、私に「努力すれば夢はかなう」という自身を与えてくれました。もうすぐ小学校を卒業し中学生になります。そして高校生、やがて社会人へと向かっていく中で、いろいろな難しいことに出会い、立ち止まることもあるかもしれません。そんな時は、全国大会で経験したことを思い出し、強い気持ちをもって前に進んでいきたいと思っています。



2月の行事予定

日	曜	行 事 等
1	木	委員会活動
2	金	なわとび集会 P 読み聞かせ(上)
3	土	
4	日	
5	月	教育相談
6	火	幼保小交流活動(1年)
7	水	全校朝会 フッ化物洗口 ALT
8	木	特別支援交流会(油津小)
9	金	P 読み聞かせ(上)
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	クラブ活動(3年見学)
14	水	フッ化物洗口 特別校時
15	木	代表委員会
16	金	新入学児童保護者説明会
17	土	
18	日	
19	月	ALT 学校保健委員会
20	火	P 読み聞かせ(下)
21	水	フッ化物洗口 キッズ集会
22	木	クラブ活動(3年見学)
23	金	お別れ遠足(弁当の日)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	P 読み聞かせ(下) クラブ活動
28	水	フッ化物洗口 学年集会